

1. 平成17年度事業計画書

事業の状況

1、写真に関する芸術・創作活動の奨励、人材の育成

(1) 技術研究会

「写真家のためのデジタル技術研究」を行う。

「体験工房」をキヤノン、ニコン、オリンパス、ペンタックス、富士フイルムイメージング、コニカミノルタ、コダック、エプソンなどの協力で、デジタルカメラ、フィルムスキャナー、プリント技術などについて行う。

(2) 講演会：「写真家はどこへ...」

(3) 写真教育

小学生を対象とした「写真学習プログラム」を全国50カ所で開催。

2、写真の歴史、表現に関する展覧会の開催

(1) 「2005JPS展」は、東京、京都、名古屋のほか、札幌で開催する。

5月21日(土)～30日(月) 東京都美術館

撮影会(上野公園)表彰式・講演会(東京都美術館)：5月21日(土)9:00～

受賞パーティー(上野精養軒本館)：5月21日(土)17:00～

6月28日(火)～7月3日(日) 京都市美術館

撮影会(京都市国際交流会館附近)：7月3日(日)13:00～

7月12日(火)～18日(月) 愛知県美術館

撮影会：7月16日(土) 予定

7月27日(水)～31日(日) 札幌市民ギャラリー

撮影会：7月30日(土)

(2) 「2005新入会員展 - 私の仕事」を開催。

7月12日(火)～17日(日) JCIクラブ25

オープニングパーティー：7月11日(月)18:00～

(3) 「名取洋之助の世界」展を開催。

5月13日(金)～19日(木) 富士フォトサロン

3、写真に関する著作権の啓蒙・普及活動

(1) 研究会

「デジタルコンテンツビジネスにおける契約問題」に関する研究

「海外写真家団体の契約実態調査」に関する研究

「公衆送信権侵害に対するプロバイダー責任制限法」に関する研究

「氏名表示」と「Web上の著作権」に関する研究

「保護期間の満了した写真著作権の復活」に関する研究

(2) 著作権よろず相談 毎月第 3 水曜日開催。

4、写真に関する優れた技術開発、表現活動に対する顕彰

- (1) 「第31回日本写真家協会賞」は会長、副会長が選考し、理事会の議を受けて総会で決め、12月14日(水)に贈呈式をアルカディア市谷で行う。
- (2) 「2005JPS展」表彰は5月21日(土)東京都美術館で行う。
- (3) 若い写真家を発掘するための「名取洋之助写真賞」は選考委員によって選ばれ、表彰式を12月14日(水)にアルカディア市谷で行う。

5、写真に関する図書、機関誌等の編集刊行

- (1) 『日本写真家協会会報』の発行。年3回(No.129~131)
- (2) 『JPSニュース』の発行。年11回(No.419~430、総会資料・報告)
- (3) 『2005 J P S 展作品集』の発行。
- (4) 『会員名簿2006~2007』の発行。

6、写真に関する国際交流

- (1) 研究会
 - 「海外・国別の写真使用料はいくらか」
 - 「EU(25カ国)の写真事情と格差について」
 - 「東北アジア(日本、韓国、中国、台湾)とアセアンの写真事情を比較した格差について」

7、その他目的を達成するために必要な事業

- (1) 「日本写真保存センター」の設立に向けての運動を展開する。
- (2) ホームページ、インターネットを利用したサービス業務(情報サービス委員会)
- (3) ネガカバー、ファイルなど写真整理用品の制作及び販売。
- (4) 「丸の内元気文化プロジェクト」(文化庁協力)

8、法人設立5周年記念写真展

「日本の子ども60年 - 21,900日のドラマ」 東京都写真美術館B1展示室
主催：日本写真家協会・東京都写真美術館 後援：文化庁
平成17年12月17日(土)~平成18年1月9日(日) (月曜日、12月29日~1月1日休館)
平成18年1月17日(火)~29日(日)、名古屋ノリタケの森ギャラリー(月曜日休館)
平成18年2月7日(火)~12日(日)京都、京都市美術館・別館